

KFA第13回熊本県U-18女子サッカー選手権大会
兼
KYFA第28回九州U-18女子サッカー選手権大会

実 施 要 項

1. 主旨(公財)日本サッカー協会は、日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広くサッカーの普及振興に寄与すること、そして、クラブチームの更なる増加と活動の活性化を目的として実施します。その経緯をもとに、本県でも、同様のことを目的としてこの大会を実施します。

2. 名称 KFA第13回 熊本県U-18女子サッカー選手権大会
兼
KYFA第28回九州U-18女子サッカー選手権大会

3. 主催(一般社団法人)熊本県サッカー協会・女子委員会

4. 主管(一般社団法人)熊本県サッカー協会・女子委員会

5. 期日 ①令和6年 9月21日・土曜日

6. 会場①甲佐運動公園 天然芝

7. 参加資格

【1】 ①(公財)日本サッカー協会「女子」の種別で加盟登録したチームであること。

② なでしこリーグ・全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。

【2】 ①【1】の①のチームに大会参加申し込み締め切り迄に登録されたチームであること。

2006年(平成18年)4月2日～2012年(平成24年)4月1日迄に生まれた選手であること。

但し、全日本大学女子サッカー連盟・都道府県体育連盟加盟選手を除く。

また、高校生の選手登録は5名以上を必須とする。

申し込み時登録人数は、25名までとするが、10名以下での登録・参加は認められない。

③(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一「クラブ」内のチーム間であれば、移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。

この場合、同一「クラブ」内のチームであれば複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

なお、選手は上記①を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。

※本大会に出場する選手は、他のチームで参加(参加申し込み)していないこと。

【3】 外国籍選手について

外国籍選手は5名まで登録出来、1試合3名まで出場できる。

【4】 移籍選手

本大会から九州大会・全国大会までに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加(参加申し込み)していないこと。

【5】 参加を申し込むチームは〔公財〕日本サッカー協会に登録を行った有資格者の審判員2名以上を

必ず申し込み時に登録し、帯同させなければならない。

なお各チームの帯同審判員は、担当する試合の前に審判員証を大会本部に提示しなければならない。

8. 競技方法

【1】申し込み締め切り後、指定の監督会議にて決定する。

【2】試合時間（監督会議にて最終決定をする）

予選：80分〔前・後半40分〕

決勝：80分〔前・後半40分〕

【3】ハーフタイムのインターバル

トーナメント方式の場合予選は原則10分〔前半終了から後半開始迄〕

準決勝・決勝は10分〔前半終了から後半開始迄〕

リーグ戦の場合 10分〔前半終了から後半開始迄〕

【4】試合の勝者を決定する方法〔前記【2】記載の時間内で勝敗が決しない場合〕

● トーナメント方式の場合

準決勝までPK方式により勝敗を決する。

PK方式に入る前のインターバル：1分

決勝のみ、延長を実施し、20分〔前・後半10分〕インターバルは実施しない。

延長戦に入る前のインターバル：5分

● リーグ戦の場合

勝ち点制として、順位を決定する。

勝ち点／3点 引き分け／1点 負け／0点とする。

順位を決定する方法について

①勝ち点 ②得失点差 ③得点数 ④失点が少ないチーム ⑤PK方式

※①②③④の方法にて順位を決定するが、決定しない場合は⑤の方法にて決する。

【5】 ● 飲水タイム・クーリングブレイク等については当日のWBGTを考慮して決定します。

9. 競技規則及び参加資格

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会サッカー競技規則による。

但し、以下の項目については本大会での規定とする。

【1】大会参加申し込みした最大25名の選手の内、各試合の登録選手の最大は20名とする。

【2】交代できる人数は主審の許可を得て競技開始前に登録した最大9名の交代要員から7名以内とする。

《交代して退いた選手が交代要員となって、再び出場することはできない。》

【3】ベンチ入りできる人数は最大19名(交代要員9名・登録されている選手6名・役員5名)とする。

選手交代は、後半の回数を3回までとする。(1回に複数人を交代させることは可能)前半、ハーフタ

【4】イム、延長に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の回数に含まれない。延長戦に入った際、後半に3回選手交代を行うことができる。(交代枠が残されている場合に限る)

【5】本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できずそれ以降の処置については

本大会の規律・フェアプレイ委員会で決定する。

【6】本大会期間中に異なる試合で警告を2試合受けた者は、次の1試合に出場出来ない。

【7】テクニカルエリアは設置する。

戦術的指示は、テクニカルエリア内から、その都度1人の役員が伝えることができる。

但し、通訳を必要とする場合は2人までとする。

【8】負傷した競技者の負傷を確かめる為に入場を許される役員は2名以内とする。

【9】装身具は、一切の着用を禁止し装身具を覆うテープ類の使用も不可とする。

10. 参加申し込み

- 【1】参加申し込み得る人員は、各チーム選手25名・役員6名とする。
- 【2】参加チームは、必要事項を記入または入力し下記 16, に送付もしくは、電子メールのいずれかの方法で申し込みをして下さい。
但しく監督会議当日に「プライバシーポリシー同意書」を持参のこと。
持参しない場合は、出場できない場合も有り得ます。
- 【3】参加申し込み締め切り日と時間
令和6年 9月9日・月曜日 21:00必着とする。(電子メールでの申し込みに限る。)
参加申し込みが遅れた場合は、参加は認めません。
- 【4】上記【3】の申し込み締め切り以降の変更は、認めません。

11. 参加料

¥15,000

振り込み期限日 : 令和 6年9月9日・月曜日までに熊本県サッカー協会へ振り込みのこと
振込先 : 肥後銀行 浜線支店 普通預金 口座番号 208555
口座名義 一般社団法人熊本県サッカー協会

12. ユニフォーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

但し、以下の項目については、特に本大会用として規定を定める。

- 【1】ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については正の他に副として正と色彩(色彩)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申し込みの際に記載し各試合に必ず携行すること。
(FP・GK用共)
- 【2】シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- 【3】ユニフォームの色彩、選手番号の参加申し込み締め切り後の変更は認めない。
- 【4】ユニフォームへの広告表示については、〔公財〕日本サッカー協会ユニフォーム規定に基づき承認された場合は認める。
- 【5】ユニフォームに他のチームのエンブレム等がついているものは着用できない。
- 【6】レガース止めは、ストッキングと同色とし、同系色は禁止とする。
- 【7】ユニホームが半そでの場合、シャツの袖から出る物を着用する場合は、色彩については、登録の色に準じて着用のこと。

13. 試合球

検定球・五号球 試合用ボールは試合のチームから2球ずつ持ち寄りをお願いします。

14. 表彰

試合終了後、閉会式時に表彰式を行う。

優勝に表彰状並びに、トロフィーを授与する。

優勝チームは、第28回KYFA九州U-18女子サッカー選手権大会への出場と義務を得る。

(令和 6年11月16日・(土)~17日・(日) 長崎県にて開催)

15. 監督会議

日時 9月13日(金) 19時～

場所 デイサービス今町ホーム

住所 熊本市南区今町679-1

電話 096-227-3755

監督会議時に試合方式・組み合わせを決定する。

(抽選は、監督会議にて決定するので、各チームには通知しない。)

16. 申し込み先及
びお問い合わせ先

※必ず、各チーム関係者は1名は出席のこと。

(一社)熊本県サッカー協会女子委員会 女子U-18 運営委員

担当者名 岩田 靖

住 所 〒861-4172 熊本市南区御幸笛田4丁目2-18

携 帯 090-7448-1419

電子メール アドレス : yasu1822fukuroku@gmail.com

17. その他

- a 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証一覧(写真を貼付したもの)を持参すること。不携帯の選手は当該試合の出場を認めない。
ただし電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- b 試合中におけるベンチに入れる役員数については、5名迄とする。
- c 大会において、規律フェアプレー委員会を組織し、委員長は女子部会委員長が務める。
- d 大会規定に違反して、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- e 開会式は、実施しないものとする。
- f (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程(2019年 4月 1日施行)に基づいたユニホームを使用しなければならない。
- g **新型コロナウイルス感染拡大予防については、十分な配慮をするようにお願いしま**
- h 雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施することとするが、大会監督会議において、詳細は決定するようにする。